



令和3年9月度の活動

9/5滝ヶ窪圃場食農食育



9/5(日)

前日の雨で、ソバノ種まきが出来ず、食育としてソバの歴史等の学習を行なった。

今回のさとやまレンジャーの活動から日本の文化でもある童謡を取り入れることにしたので、早速歌い、そして、打楽器演奏の練習を行なった。

9/12滝ヶ窪圃場ソバ種まき



9/12(日)

先週の活動日にできなかったソバの種まきを行なった。

例年から比べると少し遅くなったが、台風との影響がなければ、二ヶ月後の11月中旬頃には、収穫が出来ると思われる。

9/26仙郷の森(多目的広場)県民森づくり大作戦



9/26(日)

毎年行なっている県民森づくり大作戦、9月に入っても猛暑日が続く等、酷暑が続いている中での作業、8月の活動は、夏の作業と言うことで休止していたので、雑草が伸び放題で、まずは、雑草刈払い、作業通路の整備を行なった。

株式会社大塚商会(東京都文京区)ハートフル基金から里山保全活動に助成金100万円を戴きました。今後の里山保全活動に有効に活用していきます。

是非、多くの市民の皆さん、自然財産である里山保全活動に参加をお願いします。

里山保全活動として、10数年活動を行なっています。これからも活動を続けていきます。

森林保全(混合林の森づくり)・環境学習(リバーフレンドシップ)・環境学習(市内史跡石造物巡り)・農地保全(田植え、小麦収穫収穫)



箱根外輪山三国山西麓里山は自然財産、NPO法人里山会公文名ファイブは、未来の子ども達へ継承する森づくりを続けていきます。

裏面に10月度の活動予定を掲載しています



☺☺さとやまレンジャー《☺☺親子体験学習》

●日 時 R3年10月3日(日) 9:00～14:00頃
 ●集合場所 滝ヶ窪圃場(集合時間8:45)
 ●対 象 令和3年度さとやまレンジャー《親子体験学習》会員・一般
 ●活動場所 滝ヶ窪圃場(茶畑交番上)
 ●活動内容 食農食育・サツマイモ収穫・ネイチャーゲーム・童謡歌う・打楽器演奏練習
 ●費 用 さとやまレンジャー 無料 ・一般300円
 ●服 装 長ズボン長シャツ・運動靴
 ●持 ち 物 弁当・飲料水・ノート・筆記具・帽子・タオル



☺☺さとやまレンジャー《☺☺親子体験学習》

◇日 時 令和3年10月23日(土) 9:00～14:00
 ◇集合時間 8:45(受付開始)
 ◇場 所 仙郷の森
 ◇対 象 者 さとやまレンジャー(親子体験学習会員)・里山会会員・市民
 ◇活動内容 竹鉢づくり・童謡(歌う・打楽器演奏練習)・ネイチャーゲーム
 ◇服 装 普段着・運動靴
 ◇費 用 さとやまレンジャー・里山会員無料・市民(一般)300円(参加申込:10月19日までにお願いします)
 ◇持 物 弁当・飲料水・帽子・手袋・タオル・筆記具・みどりのおもしろ発見ノート
 ※会員:参加できない方は9月20日までに連絡をお願いします。
 090-2689-6913(須藤)

竹鉢で苗づくり



☺☺昆虫・野鳥が集まる「仙郷の森づくり」参加者募集☺☺

●日 時 毎週木曜日●活動時間 10:00～14:00
 ●集合場所:仙郷の森(多目的広場)●対 象:森づくりをやってみたい方
 ●活動場所 仙郷の森(多目的広場)●活動内容 雑木・竹伐採片付け等
 ●参加費 無料●服 装 作業できる服装 ※道具はお貸しします。
 ●持 物 弁当・手袋・帽子・飲料水・弁当



※参加してみたい方、木曜日以外に参加希望の方は須藤まで連絡をお願いします。090-2689-6913

生物の多様性

生物多様性とは生物多様性は、私たち人間を含めた全ての生きものの「いのち」を支えるもの。
 そのかけがえのないものが、いま、私たち人間の手で失われようとしています。そのことに対して私たちはいま、
 なにをすればよいのでしょうか。
 生きものたちの豊かな個性とつながり=生物多様性
 ブラジルのリオデジャネイロで国連環境開発会議(地球 サミット)が開催された1992年、世界中のみんなで協力して
 生物多様性を保全していくための「生物の多様性に関する条約(生物多様性条約:CBD)」が採択されました。この生
 物多様性条約では、生物多様性を「すべての生物の間の変異性をいうものとし、種内の多様性、種間の多様性及び
 生態系の多様性を含む」と定義しています。私たち人間で考えてみても、
 一人ひとりには個性があり、家族や友だち、学 校や職場など、いろんな関係があって暮らしています。
 そして生きていくために必要な空気や食べ物などは、全て他の生きものの働きによって生み出されたものです。これら
 のつながりがなければ、私たちは生きていくこ とはできません。そして、そのような関係は人間だけでなく、全ての生き
 ものの間に存在しています。つまり生物多様性 とは、「生きものたちの豊かな個 性とつながり」の全てを指 している言
 葉なのです。

「野鳥・昆虫が集まってくる」森づくり

★木の実と野鳥の密接な関係★

小さく、熟すと赤など鮮やかな色になる木の実は、少なくありません。じつは、その理由も鳥と密接な関係があるよう
 です。植物は、自らの意志で移動することができません。しかし、種の繁栄を考えるとなるべく遠くにタネを届けたいところ
 です。そこで、一部の植物は戦略として、鳥に目立つように進化し、野鳥が丸呑みできる大きさに進化したと考えられて
 います。

木の実、タネが成熟すると野鳥に食べてもらうために色を変えます。そして、熟した実を一部の野鳥は丸呑みにし、
 果肉部分を消化し栄養として取り込み、消化できないタネを少し離れた場所で排泄します。排泄されたタネはその地で
 芽を出し、生長していくという関係ができています。植物の中には、鳥の消化器官を通ることで発芽率が上がる種類が
 あることも分かっています。



地球は、人間だけが住むだけの場所ではない、動植物と一緒に暮らす場所です。